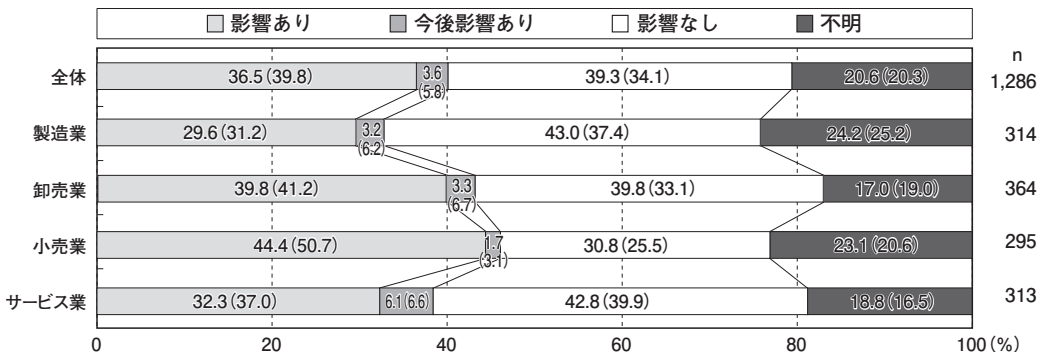


新型コロナウイルス感染症による事業活動等への影響

1. 経営や事業活動への影響

新型コロナウイルス感染症の感染拡大にともなう2023年（令和5年）2月の経営や事業活動への影響を全体でみると、「影響なし」が39.3%（前回調査34.1%）と最も高い。「影響あり」は36.5%（同39.8%）となり、前回調査と比べて3.3ポイント減少した。

図表2 経営や事業活動への影響

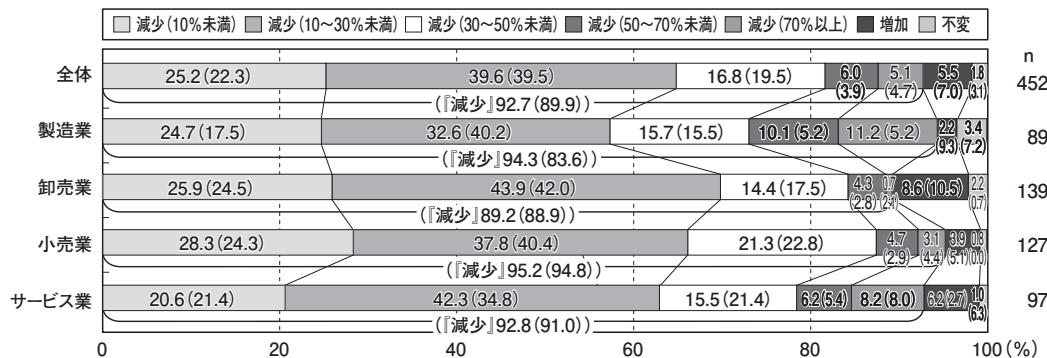


注）無回答を除き集計。（ ）内は前回調査（令和5年2月）の数値。四捨五入のため合計が100%にならない場合がある。

2. 売上高への影響

新型コロナウイルス感染症拡大前の2020年（令和2年）2月と比較した2023年（令和5年）2月の売上高を全体でみると、『減少』が92.7%（前回調査89.9%）を占めた。『減少』の内訳をみると、「減少（10～30%未満）」が39.6%（同39.5%）と最も高く、次いで「減少（10%未満）」が25.2%（同22.3%）、「減少（30～50%未満）」が16.8%（同19.5%）、「減少（50～70%未満）」が6.0%（同3.9%）、「減少（70%以上）」が5.1%（同4.7%）の順となった。

図表3 売上高への影響



注）経営や事業活動への影響（図表2）で「影響あり」と回答した企業のうち無回答を除き集計。（ ）内は前回調査（令和5年2月）の数値。四捨五入のため合計が100%にならない場合がある。